



## 自宅で出来る愛犬の健康管理について



近年、治療技術や飼い主様のワクチン等に対する予防意識の向上などによりペットの寿命は伸びてきています。

この先長く共に幸せな生活を送るために出来る限り普段から愛犬の健康管理をして元気に楽しく過ごせるようにサポートしましょう。

早い段階で変化に気付いたり、悪化を食い止めるためには普段の暮らしでの配慮が大きな意味を持ちます。

今回は自宅で簡単に出来る愛犬の健康管理方法をご紹介します！！

### ① 食事、トイレ、散歩など一定の生活リズムを決める

ある程度の生活リズムを決めることで体の不調の変化に早く気付いてあげる事が出来ます。



|     | 気にすべき点          | 疑われる症状                 |
|-----|-----------------|------------------------|
| 食事  | ・ 食事量<br>・ 水分量  | ・ ※肥満、胃腸炎<br>・ 糖尿病、腎臓病 |
| トイレ | トイレの回数<br>尿量    | 膀胱炎<br>腎臓病             |
| 散歩  | 歩行スピード<br>足を痛がる | ※関節疾患                  |

※肥満になると関節疾患は併発して起こりやすい病気です。  
日頃から適切な食事量と適度な運動を心がけましょう。

### ② 筋力キープ



ボールやロープ状のおもちゃを使つての運動や、出来ることなら毎日散歩をさせてあげましょう！

散歩は愛犬にとってリフレッシュにもなります。

筋力が落ちると段差につまずいたり階段を踏み外したり日常生活の中での怪我に繋がりがやすくなります。

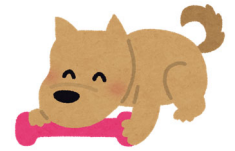


### ③ 若々しさを保つ



室内だけの単調な生活では脳が刺激を受けないため一気に老け込んだり認知症の症状が進行しやすくなります。

若さを保つ為に音が鳴るおもちゃや知育おもちゃで遊んであげたり、シニア犬や散歩を嫌がる子は抱っこやカートにのせるなどして外へ連れ出し、外気に触れさせて刺激を与えてあげましょう。



### ④ 毎日のボディチェック



日頃のスキンシップの中にボディチェックを取り入れて普段と違う症状に気付けるようにしましょう。



|    | 気にすべき点       | 疑われる症状       |
|----|--------------|--------------|
| 目  | ・目やに<br>・瞳の色 | ・角膜炎<br>・白内障 |
| 耳  | 耳垢<br>耳の中の臭い | 外耳炎          |
| 口  | 口臭<br>歯石の付着  | 歯周病          |
| 皮膚 | 皮膚の赤み<br>湿疹  | 皮膚病          |



ここに挙げた項目以外にも気になる事があれば、早めに動物病院へ相談しましょう。

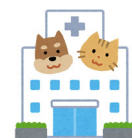
当院では診察時にTeam Hopeによるウェルネスチェックで獣医師と一緒に健康チェックを行うことも出来ます。

また、一見問題なく見えても、定期的に獣医師による健康診断（年に1回、7歳以上は年に2回が目標）を受けることがオススメです！！！！

### 年末年始の診療時間のお知らせ



12/31（金）～1/3（月）  
AM8：30～11：30 PM1：00～3：00 まで  
1/4（火）より平常通りの診療



※フードショップ、ファミリープラクティスは  
1/1-1/3までお休みになります。

ご利用の際は病院受付までお越し下さい。